

令和4年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

番号	事業名等	事業費	番号	事業名等	事業費
《重点事業》			《その他主な新規事業》		
1	新型コロナウイルス感染症対策	24,011	1	コミュニティセンターの整備	244,073
2	デジタル化の推進	49,211	2	DV・女性保護対策(相談体制の拡充)	5,283
3	防災機能の充実	102,283	3	犯罪被害者等支援	300
4	協働・共創のまちづくり	100,000	4	見笹霊園の整備	40,370
5	子育て家庭への支援	15,491	5	障がい福祉施策の充実	33,320
6	新庁舎の整備	1,377,061	6	ゼロカーボンの推進	21,966
7	JR鹿沼駅周辺整備	247,261	7	ごみ収集体制の見直し	21,051
8	鹿沼インター産業団地整備	266,998	8	がん患者医療用補装具等の助成	1,500
9	水源地域の振興	378,886	9	下水道処理施設の改修	458,000
10	粗大ごみ処理施設基幹改良工事	674,848	10	水道施設の整備(思川開発事業関連)	20,000
11	いちご市推進事業	11,006	11	平和学習の推進	500
12	花木センターのパワーアップ	10,000	12	市役所前道路の無電柱化	20,000
13	地域経済活性化対策	1,477,110	13	地域文化の保存伝承支援	5,902
14	ヤオハンいちごパーク陸上競技場全天候化	31,000	14	英語検定受験料の助成	180
15	いちご一会とちぎ国体関連事業	200,258	15	川上澄生美術館創立30周年記念事業	3,916

(単位:千円)

番号	事業名等	事業費
《その他主な継続事業》		
1	移住定住の促進	10,000
2	介護保険施設の整備	22,654
3	子育て環境の充実	277,494
4	幼児教育・保育機能の充実	3,367,842
5	森林整備と鹿沼産材販路拡大 (森林環境譲与税事業)	77,863
6	農業基盤の整備	14,933
7	新規就農者の支援	91,074
8	道路関連事業	870,858
9	学校施設の整備	647,638
10	北犬飼地区学校給食共同調理場の整備	63,553
11	水道事業(浄水場設備の整備)	236,170
12	水道事業(重要給水施設工事)	400,000
13	下水道事業(雨水・汚水)	314,640

令和4年度 主要事業一覧表

〈重点事業〉

(単位:千円)

事業名		1.新型コロナウイルス感染症対策 (健康課・保育課)	2.デジタル化の推進 (情報政策課・産業振興課・契約検査課・学校教育課)	3.防災機能の充実 (危機管理課・警防救急課・地域消防課・都市計画課・建築指導課)	4.協働・共創のまちづくり (地域活動支援課)
区分					
目的効果等		<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況に応じて地域外来・検査センターを開設し、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等に対する迅速な検査を実施する。 ・新型コロナウイルス対策予防に係る経費(マスク・消毒液・空気清浄機・除菌機器等)を補助することにより、保育環境の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札やRPA等の運用を推進し、業務の効率化を図る。 ・市内事業者のデジタルシフトを加速化させ、生産性向上やビジネス機会の創出・拡大に繋げるために、デジタル化に要する経費の一部を補助することにより、企業のステップアップを図る。 ・国の「GIGAスクール構想」の実現に向けより一層推進を図るため、教育ICT環境のさらなる充実とICT支援員による学校でのICTスキルを身に付ける支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会の組織化や防災士の養成等、地域の防災体制の強化を促進するほか、情報伝達システムの有効活用と情報発信力を強化する。 ・ハザードマップを更新し、確実に避難できるような情報提供に努める。 ・通学路の危険ブロック塀等の撤去費用を助成し、安全・安心を確保する。 ・消防団車庫の更新や団員の報酬を拡充し、地域防災の要である団員の確保と地域防災力の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の活力ある地域づくりを行うため、地域の創意工夫による自主的で持続可能な活動に対し、「地域のチカラ協働事業」として支援し、協働・共創のまちづくりを推進する。
事業費		24,011	49,211	102,283	100,000
財源内訳	国	3,700		10,425	
	県	16,611		1,250	
	市債			13,900	
	その他		33,245	26,000	
	一般財源	3,700	15,966	50,708	100,000
事業内容	感染拡大防止対策 PCR検査センター運営費 12,911 地域子ども子育て支援事業 11,100	RPA等の運用 3,564 電子入札の推進 7,402 デジタルビジネス推進事業 5,000 GIGAスクールの推進 小中学校ICT支援業務 18,513 タブレット端末等保守 14,732	防災士の養成 177 自主防災会設立及び活動支援 4,000 【新】新ハザードマップ作製 14,850 災害対策分野のデジタル化を推進 4,634 【新】粟野分署 高度救急車更新 36,000 【新】第10分団第4部車庫新築工事設計 1,900 【新】消防団員報酬の拡充 23,722 急傾斜地崩壊対策 11,000 【新】防災指針策定に係る調査 5,000 【新】危険ブロック塀の撤去支援 1,000	【新】地域のチカラ推進事業 23,000 地域づくり活動事業 37,000 自治会報奨金等報償費 40,000	

令和4年度 主要事業一覧表

＜重点事業＞

(単位:千円)

事業名		5.子育て家庭への支援 (子育て支援課・廃棄物対策課・林政課・図書館)	6. 新庁舎の整備 (行政経営課)	7.JR鹿沼駅東側整備 (整備課)	8.鹿沼インター産業団地整備 (企業誘致推進室)
区分	目的効果等	<p>・新規事業として、子どもの誕生を祝うとともに、乳児期の子育てに係る経済的負担を軽減するため、粉ミルクやおむつなど子育てに必要な用品の購入費用の一部を助成する「すこやか赤ちゃん応援券」事業に取り組む。</p> <p>・また、チャイルドシートや幼児2人同乗用自転車購入補助、紙おむつの廃棄の際に使用できるごみ袋引換券の交付、こんにちは赤ちゃんベリーウッドプレゼントやブックスタート事業など、これまで取り組んできた事業と併せて新生児1人あたり総額5万円相当を子育て家庭へ支援する。</p>	<p>・防災拠点としての重要性が増している市庁舎において、耐震性の確保をはじめ、施設の老朽化や狭隘化等の課題の改善を図るため、“安全で市民が利用しやすい庁舎”の整備を目指す。</p> <p>・R4年度は2期工事である行政棟一部と外構工事を実施し、R5年度当初の完全開庁に向け整備を進めていく。</p>	<p>・JR鹿沼駅東通りの整備を行うことにより、拠点駅周辺としての利便性を強化し、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動の向上を目指す。</p>	<p>・本市への企業立地を促進するため、さつきロード周辺地域への新たな産業団地の整備を進める。</p> <p>・令和4年度中に予約分譲開始を目指し、県企業局と共同で整備を推進する。</p>
事業費		15,491	1,377,061	247,261	266,998
財源内訳	国			120,000	
	県				
	市債		1,087,100	108,000	
	その他	2,440	289,764		260,000
	一般財源	13,051	197	19,261	6,998
事業内容		<p>【新】すこやか赤ちゃん応援券 5,500</p> <p>チャイルドシート購入費補助 2,400</p> <p>幼児2人同乗用自転車購入補助 40</p> <p>ごみ袋引換券交付 3,474</p> <p>ベリーウッドプレゼント事業 3,573</p> <p>ブックスタート事業 504</p>	<p>新庁舎整備建設工事等 1,303,086</p> <p>工事監理業務 32,472</p> <p>内装木質化工事 33,803</p> <p>オフィス設計等アドバイザー業務 7,700</p>	<p>JR鹿沼駅東通り整備 247,261</p>	<p>新産業団地整備事業 266,998</p>

令和4年度 主要事業一覧表

〈重点事業〉

(単位:千円)

事業名		9.水源地域の振興 (水源地域整備室・整備課・林政課・水道課)	10.粗大ごみ処理施設基幹改良工事 (廃棄物対策課)	11.いちご市推進事業 (鹿沼営業戦略課・農政課)	12.花木センターのパワーアップ (農政課・まちづくり戦略課)
区分	事業名	9.水源地域の振興 (水源地域整備室・整備課・林政課・水道課)	10.粗大ごみ処理施設基幹改良工事 (廃棄物対策課)	11.いちご市推進事業 (鹿沼営業戦略課・農政課)	12.花木センターのパワーアップ (農政課・まちづくり戦略課)
目的効果等		・思川開発事業南摩ダムの建設により、環境が著しく変化する周辺地域に関して、生活環境・産業基盤等を整備することにより、影響を緩和する。 ・地域活性化、下流県住民との交流の場の整備、雇用の場の確保などを目的とした整備を進めるための拠点施設整備や市道・林道・上水道整備を実施する。	・老朽化した粗大ごみ処理施設について、安定した操業を行うため基幹的設備改良工事を2カ年に渡り実施し、施設の延命化を図る。	・「いちご市かぬま」のさらなる魅力向上とPRを推進するため、イベントの開催及びSNSやデジタル広告等を活用した、市内外への情報発信を強化する。 ・本市を代表する農作物である「いちご」の新規就農者を増やす独自の取組みとして、新規就農時の施設整備等初期投資費用の一部を支援し、基幹作物である「いちご」の生産農家数の増、産地維持を図る。	・花木センターが花と緑を通じた安らぎの場としてより多くの方に利用されることを目的に、ルピナスの丘等を整備し、集客機能の向上を図ることで、花木センター「道の駅化」へとつなげていく。
事業費		378,886	674,848	11,006	10,000
財源内訳	国		190,233		
	県	218,213			
	市債		391,200		
	その他	92,403	55,924		10,000
	一般財源	68,270	37,491	11,006	
事業内容	水源地域振興拠点施設 敷地造成工事 244,386 市道8220号線整備 31,000 林道室瀬線 53,500 林道栗沢線 45,000 上水道事業 5,000	【新】施設整備工事 637,357 施設改修に伴うごみ処理費 37,491	いちご市のPR いちご市PRイベント 2,000 いちご市プロモーション 3,006 いちご新規就農者支援事業 6,000	【新】フラワーゾーン整備 10,000	

令和4年度 主要事業一覧表

事業名		事業名		事業名		事業名	
区 分		(産業振興課)		(スポーツ振興課)		(国体推進室)	
目 的 効 果 等		13.地域経済活性化対策 ・地域経済の好循環を図るため、地域企業を個別に伴走支援する、企業の成長支援を推進する。 ・市内事業所への雇用の促進及び移住・定住促進事業を推進し、本市への求職者・移住者・定住者の拡大を図る。 ・中小企業退職金共済制度への新規・追加加入を促進し、中小企業の退職金づくりを支援や、金融機関に対し、制度融資等による中小企業の経営や成長を支援する。	14.ヤオハンいちごパーク陸上競技場全天候化 ・鹿沼運動公園は、本市西部のスポーツの拠点施設であり、多くの利用者に親しまれている。運動公園の陸上競技場のトラックを土から、全天候化に改修することを通して、利便性の向上と市内からの利用活性化による交流の拠点として、スポーツ交流を推進する。	15.いちご会とちぎ国体関連事業 ・令和4年度に開催される「いちご会とちぎ国体」は42年ぶり、「全国障害者スポーツ大会」は初の開催となり、本市をPRする絶好の機会でもあることから、100日前イベント、炬火イベントを初めとした啓発活動とおとして機運醸成を図るとともに、スムーズな競技会運営や、選手監督・一般観客の心に残るおもてなしを行っていく。	1.コミュニティセンターの整備 ・老朽化している西大芦コミュニティセンターを旧西大芦小学校敷地内東側に新築整備する。 ・木造平屋建ての構造であり、誰もが利用しやすく、地域活動の拠点となるコミュニティセンターを整備することで、地域活動の活性化を図るとともに、公民館事業や各種窓口業務等の行政サービスを提供する。また、太陽光発電設備を設置し、施設電源として利用し二酸化炭素排出削減を図るとともに、蓄電池を活用し災害時の避難所機能を強化する。		
事 業 費		1,477,110	31,000	200,258	244,073		
財 源 内 訳	国		15,500				
	県			40,708			
	市 債		13,900		243,500		
	そ の 他	1,467,840		3,059			
	一 般 財 源	9,270	1,600	156,491	573		
事業内容		【新】地域経済牽引企業の伴走型支援 5,760 雇用・移住・定住促進事業 1,500 中小企業退職金共済制度加入促進 2,000 鹿沼そば振興事業 3,850 中小企業制度融資 1,464,000	【新】陸上競技場全天候化設計 31,000	【新】いちご会国体・障害者スポーツ大会開催 200,258	【新】西大芦コミュニティセンター施設整備工事 244,073		

令和4年度 主要事業一覧表

《その他主な新規事業》

(単位:千円)

事業名		2.DV・女性保護対策(相談体制の拡充) (人権推進課)	3.犯罪被害者等支援 (生活課)	4.見笹霊園の整備 (生活課)	5.障がい福祉施策の充実 (障がい福祉課)
区分	目的効果等	<p>・DV(ドメスティックバイオレンス)は、児童虐待との関連性が高いことから、女性相談員を増員し、こども総合サポートセンター及び福祉事務所等関係機関との連携を強化することにより、相談支援体制の充実や被害者の自立支援を総合的に進めていく。</p>	<p>・犯罪被害者等の支援として、犯罪被害者等支援条例を定めるとともに、犯罪被害者や遺族への見舞金の支給を行う。</p> <p>・見舞金の支給対象となる犯罪行為は、人の生命又は身体を害する故意の犯罪による重傷病または死亡である。</p>	<p>・既存墓域の規制墓地(第1種・第2種)の区画残数が少ないことから、新たに17号墓域を規制墓地として造成整備し、墓地需要に対応する。</p>	<p>・障がいの各分野について、より専門的な相談支援を行うため相談支援事業所の相談支援専門員等を1か所に集め、基幹相談支援センターを設置する。地域の相談支援の拠点として身体障がい・知的障がい・精神障がい者等の総合的な相談業務を行う。</p> <p>・また、市内の相談支援体制の強化を図るため、研修等の実施や、障がい者の理解を深めるための啓発等を実施する。</p>
事業費		5,283	300	40,370	33,320
財源内訳	国	2,421			6,628
	県				3,314
	市債				
	その他				
	一般財源	2,862	300	40,370	23,378
事業内容		【新】女性相談員の増員 5,283	【新】犯罪被害者等への見舞金支給 300	【新】17号墓域整備工事 40,370	【新】基幹相談支援センター創設 33,320

令和4年度 主要事業一覧表

《その他主な新規事業》

(単位:千円)

事業名		6.ゼロカーボンの推進 (環境課・地域活動支援課)	7.ごみ収集体制の見直し (廃棄物対策課)	8.がん患者医療用補装具等の助成 (健康課)	9.下水道処理施設の改修 (下水道課)
区分					
目的効果等		・2050年カーボンニュートラルの実現に向け、下記の事業を進める。 ・家庭用再生可能エネルギー設備導入報奨金の対象にZEHを加え、さらに一歩進んだ省エネ住宅導入の促進を図る。 ・(再掲)西大芦コミュニティセンターに太陽光発電設備を設置し、施設電源として利用し二酸化炭素排出削減を図るとともに、蓄電池を活用し災害時の避難所機能を強化する。	・一般家庭ごみを環境クリーンセンターに搬入する場合における廃棄物処理手数料を有料化するとともに、祝日収集の拡充を図り、ごみステーションの利用を促進する。 ・ガス抜きが不十分なガス缶、スプレー缶等が原因で頻発する爆発及び火災事故を防ぐため、また、水銀含有製品についても適正な分別、処理を行う必要があるため、現在のごみの区分に新たに「危険ごみ」を追加する。	・がん治療に伴う脱毛や乳房切除により外見の悩みを抱えるがん患者に対し、医療用ウィッグ及び乳房補整具の購入費の一部を補助することにより、がん患者の精神的苦痛や経済的負担の軽減を図る。	・適正な汚水処理・安定した処理施設の運営を図るため、ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した黒川終末処理場及び縦山中継ポンプ場の再構築を進める。
事業費		21,966	21,051	1,500	458,000
財源内訳	国				229,000
	県			550	
	市債	15,400			229,000
	その他				
	一般財源	6,566	21,051	950	
事業内容	家庭用再生可能エネルギー導入報償金の拡充 6,500 西大芦コミュニティセンター太陽光発電設備等設置(再掲) 15,466	分別区分の見直し 【新】祝日収集の拡充 21,051 【新】持ち込みごみの有料化等	り患者へのウィッグ、乳房補装具購入補助 1,500	【新】黒川終末処理場再構築工事(監視棟・第1系水処理消毒施設等) 448,000 【新】縦山中継ポンプ場(監視制御設備) 10,000	

令和4年度 主要事業一覧表

〈その他主な新規事業〉

(単位:千円)

事業名		10.水道施設の整備(思川開発事業関連) (水道課)	11.平和学習の推進 (総合政策課)	12.市役所前道路の無電柱化 (維持課)	13.地域文化の保存伝承支援 (文化課)
区分					
目的効果等		・鹿沼市水道事業認可第6次拡張の中で「思川開発事業の完成までに具体的な取水計画及び施設計画を明らかにし、地下水から表流水に随時水源を切り替える。」こととなり、思川開発事業の完成が令和6年度となったため、これに合わせて基本計画を策定し、施設の規模や、整備時期を検討する。	・鹿沼市出身でノンフィクション作家である柳田邦男氏を招き、自らの戦争体験を語っていただくとともに、広島に派遣する市内中学生とパネルディスカッション形式で、意見交換を行う。 ・この事業を通して、戦争の悲惨さと平和の尊さを若い世代に認識してもらい、次世代に継承する思いを育てる。	・安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成、災害に伴う倒壊の防止等の観点から、市役所前道路(市道0346号線)の無電柱化に向けて、電線共同溝予備設計を実施する。	・人口減少社会において、これまで継承してきた地域の行事や文化に誇りを持ち、未来に継承していく必要があることから、地域を代表する建造物や彫刻屋台などの指定文化財の保存修復事業や、伝統行事の執行に対して補助金を交付し、支援する。
事業費		20,000	500	20,000	5,902
財源内訳	国				
	県				
	市債				
	その他				5,502
	一般財源	20,000	500	20,000	400
事業内容	【新】第6浄水場基本設計 20,000	【新】柳田邦男氏と中学生の対話 500	【新】国道無電柱化に併せた市道0346号線無電柱化共同溝予備設計 20,000	医王寺金堂茅葺屋根等修理補助 4,010 屋台保存修理事業 1,492 発光路強飯式支援 200 奈佐原文楽公演支援 200	

令和4年度 主要事業一覧表

事業名		14.英語検定受験料の助成	15.川上澄生美術館開館30周年記念事業	1.移住定住の促進	2.介護保険施設の整備
区分		(学校教育課)	(川上澄生美術館)	(まちづくり戦略課・建築課)	(介護保険課)
目的効果等		・グローバル化に対応した人材育成のために「英語教育の拡充・強化」を推進している。中学校卒業時には、英検3級程度以上の英語力を身につけられることが求められている。英検受験環境の整備の一つとして、英検受験料の助成をすることで、生徒の学習意欲の向上を図り、英語力向上につなげていく。	・川上澄生美術館は令和4年度に開館30周年を迎える。また、川上澄生の没後50年にもあたる年であることから、これらを記念し、特別企画展「川上澄生の全貌」展を開催するなど、事業の充実を図り、木版画・木の文化の発信に努める。	・市が選定した地域課題と、自らが起こしたい業との関連が深い者を公募し、地域おこし協力隊員として委嘱し課題解決に取り組んでもらうことで、地域の活性化を図る。 ・イベントの開催により本市への関心を呼び起こし、移住体験施設や補助金等のサポートにより、着実に移住・定住へつなげる。 ・空き家バンク制度を活用した市外からの移住者に、購入した家屋のリフォーム費用を補助することで市内の空き家問題の解決を図る。	・介護保険施設等を整備し、地域の特性に応じたサービス提供体制を確保する。
事業費		180	3,916	10,000	22,654
財源内訳	国			1,500	
	県			1,500	22,654
	市債				
	その他		500		
	一般財源	180	3,416	7,000	
事業内容	要保護・準要保護認定者への英語検定受験料の助成 180	企画展「川上澄生の全貌」開催 3,916	地域おこし協力隊 4,000 「移住定住おためしの家」運営 600 移住定住補助金 2,000 定住・移住促進イベント開催 400 空き家バンクリフォーム補助 3,000	開設準備の支援 2施設 認知症高齢者グループホーム 小規模多機能型居宅介護拠点 22,654	

令和4年度 主要事業一覧表

《その他主な継続事業》

(単位:千円)

事業名		3.子育て環境の充実 (健康課・子育て支援課・こども総合サポートセンター)	4.幼児教育・保育機能の充実 (保育課)	5.森林整備と鹿沼産材販路拡大 (林政課)	6.農業基盤の整備 (農政課)
区分	事業名				
目的効果等		・「いちごっこかぬま」の専門職が妊娠から出産、子育て期の様々な不安や悩みに寄り添い、安心して子育てできる支援をはじめ、赤ちゃんふれあい体験交流事業、子育て団体等が実施する子育て支援事業の助成、子どもの貧困対策、発達支援システムの運営等の事業を実施する。 ・また、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、学童支援員の処遇改善を図る。	・児童が健やかに成長することができる保育環境の実現を目指し、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供や、多様な保育ニーズに対応するための病児・病後児保育や預かり保育などの特別保育事業の充実、および子育て支援センターによる地域や家庭での子育て支援を図る。 ・また、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、保育士等の処遇改善を図る。	・森林環境譲与税を活用し、所有者自身での経営管理が困難な森林の適切な整備を行うほか、林業担い手の育成及び木材利用の促進を行うことで、森林の持つ公益的機能の維持向上と持続可能な林業経営に資する。	・笹原田・引田・千渡地区の圃場整備事業を実施するとともに、玉田・西茂呂地区の調査計画業務等を継続実施する。
事業費		277,494	3,367,842	77,863	14,933
財源内訳	国	91,472	1,257,708		
	県	74,509	739,867		
	市債				
	その他	2,500	158,191		
	一般財源	109,013	1,212,076	77,863	14,933
事業内容	「いちごっこかぬま」の運営 8,473 いちごっこ地域活動応援事業 500 赤ちゃんふれあい体験交流事業 2,000 要保護児童等対策支援事業 1,500 こども総合サポートセンター事業 3,095 こどもの遊び場管理運営 20,701 新生児聴覚検査の助成 3,050 放課後児童健全育成事業 229,287 ※【新】支援員等の処遇改善含む 【新】さつきが丘学童施設設計 8,888	施設型給付・地域型保育給付等事業 3,037,174 ※【新】保育士等の処遇改善を含む 【内訳】 民間保育施設への支援 1,703,920 認定こども園・新制度幼稚園 856,837 保育園等年度途中入所支援 35,000 保育所運営費 308,603 市立幼稚園就園奨励事業 22,065	森林整備事業等 64,736 鹿沼産材使用建築物報償 7,500 ベリーウッドプレゼント事業 2,807 林業担い手育成支援 2,820	土地改良事業 5地区 笹原・引田・千渡・玉田 西茂呂 14,933	

令和4年度 主要事業一覧表

《その他主な継続事業》

(単位:千円)

事業名		7.新規就農者の支援 (農政課)	8.道路関連事業 (整備課・維持課)	9.学校施設の整備 (教育総務課)	10.北犬飼地区学校給食共同調理場の整備 (学校給食共同調理場)
区分	事業名	・次世代を担う農業者を目指し、市内で就農を希望する者に対し、研修から経営開始まで一貫した農業経営定着への支援を行う。いちご、にらの研修事業の運営、国の交付金を活用した研修時、就農後の支援により、新規就農者の増を図り、就農継続をサポートする。	・歩行者の安全確保を図るため、市道0029号線(上石川・旧榆木街道)歩道整備等の市道改良を引き続き進める。 ・また、道路及び橋りょうの長寿命化対策を行うことにより、道路交通の安全確保と維持管理費用の縮減と準化を図る。 ・東部高台地区(千渡、東町3丁目)においては、大雨時の道路排水機能を向上させるため、側溝整備を進める。	・石川小学校の給水設備改修、北小学校の敷地周りフェンス改修、栗野中学校のトイレ洋式化工事等、老朽化した施設の改修を行う。また、西小学校及び北中学校の屋内運動場の老朽化に伴う改修工事を行い、児童生徒の安全かつ良好な教育環境を確保するとともに、既存施設の長寿命化を図っていく。	・調理場の再編成を行い、学校給食の充実と効率化を図るため、津田小学校調理室等を改修し、北犬飼中学校と石川小学校を受配校とした親子方式による地区調理場を整備する。この整備により、安全・安心な学校給食を計画的かつ安定的に提供していく。
目的効果等					
事業費		91,074	870,858	647,638	63,553
財源内訳	国		411,858	97,647	
	県	81,974	19,278		
	市債		324,800	430,900	
	その他				
	一般財源	9,100	114,922	119,091	63,553
事業内容	新規就農者の支援拡充 いちご・にら等新規就農者の継続支援	91,074	市道0029号線、0004号線、0328号線等整備 643,058 市道0003号線等長寿命化 89,800 橋りょう長寿命化 98,000 東部高台地区雨水対策側溝整備 40,000	西小屋内運動場長寿命化工事 244,153 【継続費総額】294,096 石川小給水設備外改修工事 104,142 北小外周フェンス改修工事 30,118 北中屋内運動場長寿命化工事 236,385 【継続費総額】305,701 栗野中トイレ洋式化工事 32,840	北犬飼地区学校給食共同調理場の整備 63,553

令和4年度 主要事業一覧表

《その他主な継続事業》

(単位:千円)

事業名		11.水道事業(浄水場設備の整備) (水道課)	12.水道事業(重要給水施設工事) (水道課)	13.下水道事業(雨水・汚水) (下水道課)	
区分	事業名	11.水道事業(浄水場設備の整備) (水道課)	12.水道事業(重要給水施設工事) (水道課)	13.下水道事業(雨水・汚水) (下水道課)	
目的効果等		・給水開始から60年以上経過した第1浄水場(千手町)の全面更新と、30年が経過し老朽化が進む第5浄水場(下奈良部町)の改修を進める。同時に更なる水道水の安心と安全性の向上策として、クリプトスポリジウム対策である紫外線処理施設を両浄水場に整備する。第1浄水場においては機械棟建設工事、第5浄水場においては紫外線処理施設棟建築工事を実施する。	・給水開始から40年以上経過した配水管の耐震化工事を実施することにより、地域防災計画に位置づけがある指定緊急避難所等の断水を回避すること、さらに漏水防止対策を図り、有収率を向上させることにより効率的な維持管理を推進するとともに、健全な水道事業の経営を図る。 ・平成30年度から進めている第3浄水場系(上日向)に加え、令和4年度から第2浄水場系(富岡)と永野浄水場系の配水管の耐震化工事を進める。	・雨水管の整備については、市街地の内水対策として、千手雨水幹線の詳細設計に着手する。 ・汚水管の整備については、押原分区、北犬飼分区、府中分区、御成橋分区の幹線及び面整備を進め、未普及地域の解消に努めると共に、不明水対策として、調査及び基本設計に着手する。	
事業費		236,170	400,000	314,640	
財源内訳	国	17,325	70,000	108,500	
	県				
	市債	218,800	330,000	174,100	
	その他			25,000	
	一般財源	45		7,040	
事業内容	第1浄水場更新に伴う機械棟、 浄水池新設工事(千手町) 203,500 第5浄水場紫外線処理施設棟建築工事 (下奈良部町) 32,670	浄水場から避難所までの 配水管の耐震化事業 第2・第3・永野浄水場系 400,000	千手雨水幹線詳細設計 28,000 不明水調査・基本設計 17,160 幹線整備工事等 269,480 押原・北犬飼・府中 他		